

平成20年度 3月分NGO相談員事業従事報告書2

●今月の照会・相談対応全体に対する所感等(注:具体的に記載して下さい。)

3月に入ると、年度末で忙しいせい、日によって相談業務のバラツキがあった。特に来年度を意識した相談業務が多く、NGOとのかかわりを持ちたいという傾向が見られた。特に学校関係者と学生からの問い合わせが多く、インターンやNGOへの就職、あるいは国際協力に係る授業づくりなどについての相談が寄せられた。タイミング良く、JICAやODA関連の資料、またJANICからのNGOダイアリーなどがあったため、資料をもとに説明をしたり、送ることができた。また、NGO関連のWEBを整理して持っておくことにより、メールでの問い合わせに迅速に対応することができた。これからも、事前準備をすることによるNGO相談員業務の的確な対応を心がけてゆきたい。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、特筆すべき照会・相談事項を3件記載下さい(3件以上ある場合、追加して記載下さい。)

1	インターンについて
相談内容	来年度にNGOでインターンを経験してみたい
対応内容	様々なNGOで行っているインターンを紹介した。また、JICAや全国の国際交流協会でのインターン状況についても説明をした。就職が厳しい中で、NGOへの関心も高まっており、全国のNGOネットワークを通じて情報提供を行った
特筆した理由	①NGOへの就職・インターンという希望が顕著に増えてきているため ②NGO相談員としても、インターン情報などしっかり持っておく必要があるため
2	スタディツアーについて
相談内容	2週間から3カ月くらいのスタディツアーに参加してみたいがどのようなものがあるのか教えてほしい
対応内容	様々なNGOがスタディツアーを実施しているため、まずはいくつか紹介をした。また、JICAの短期プログラムや、2週間程度の国際ワークキャンプについても説明をした。更に長い滞在を希望するには、ワーキングホリディなどの制度もあり、相談者の希望に応じての対処を心がけた。
特筆した理由	①円高、燃料の値下げを受けて海外志向が高まってきているため ②従来の卒業旅行型ではなく、フリーの状態での参加者が増えたため
3	国際協力を取り入れた総合学習について
相談内容	小学校5、6年生の英会話教育が始まる前段として、世界に関心を持ってもらえるようにするにはどのようにしたら良いのか。
対応内容	教育委員会も様々な対応を行っているが、小学校の児童がどう世界に関心をもってゆくのかを、NGO的な視点で説明をする。また、国際協力に関するワークショップなどかなりたくさんあるため、こちらについても紹介し、ワークショップの講座についても案内をした。
特筆した理由	①小学校での国際に関する意識の高まりを大いに感じたため ②今後さらに、児童向けの国際協力情報をまとめる必要があると感じたため